ご コミュニティスクールだより みはらしの丘

令和4年10月25日No.R4-8 山形市立みはらしの丘小学校 校長 板垣恵一 http://www.miharashi-e.ymgt.ed.jp 家庭配布用・地域回覧用

学校教育目標 夢と感動 勇気と感謝 みはらしの丘の未来を創る 生きる力にあふれる子どもの育成

3年ぶりに全校生がグラウンドで躍動

優勝赤組!応援賞白組!

素晴らしい秋晴れのもと、第17回運動会が1日(土)に行われました。実行委員や各組の応援団幹部、放送、用具、看板、広報の担当が一生懸命に取り組んだ成果が、全校児童に感動を与え、充実感を持って終了することができたのだと、とてもうれしく思います。勝利や応援賞を目指した戦いは、途中の得点発表では、どちらも僅差で、後半は手に汗握るものになりました。久しぶりの学年部の団体種目は、子どもたちが張り切って練習に励んでいた種目で、私も当日を楽しみにしていました。



1・2年『おどっていれようチェッコリまりいれ』



応援合戦 (白組)

1・2年生のまり入れは、チェッコリのメロディー♪が今でも耳に残っていて、踊りがとてもかわいらしかったです。3・4年生の綱引きは、最初は体重をかけた綱の引き方ができず、練習を重ねるごとに上手になってきました。5・6年生の全員リレーは、さすが上級生という走りで、練習では毎回、白組が1位でしたが、本番では赤組が1位になり、赤組のバトンパスのうまさが光りました。終わってから考えてみると、1・2年生が「投」、3・4年生が「力(パワー)」、5・6年生が「走」と、それぞれ違った体力で競い合い、総合的にバランスが良いものになったと感じました。

応援合戦は開会式後の応援も加わり、2回の応援で勝敗を競いました。今年も応援団以外、 声を出しての応援はできませんでしたが、各組全員でまとまった応援合戦ができました。各組 の幹部は、下級生に応援の仕方を一から丁寧に 指導し、本番を迎えました。どちらの組も練習 の時から、全員が一生懸命に取り組んでいまし た。工夫した応援内容では、白組が一歩リード していたようです。応援合戦も保護者の方に観 覧していただきかったのですが、全学年という ことを考えると、スペースの関係でご遠慮して いただきました。子どもたちも見てほしかった と思っていたことでしょう。来年は、全てを観 覧していただける状況になればと願っています。



3・4年『力を合わせて引っぱれ引っぱれ! ~勝利を手にしてかがやきたいよう~』

学力テスト・学習状況調査結果 その2

学習状況調査(全国に比して 〇良い △課題)

- ①学校に行くのは楽しいと思いますか。
- ②友達と協力するのは楽しいと思いますか。
- ③朝食を毎日食べていますか。
- △ ④将来の夢や目標を持っていますか。
- △ ⑤難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦しますか。
- △ ⑥今住んでいる地域の行事に参加していますか。

結果が良かった項目より、課題となっている項目が気になります。④と⑤は、「あてはまる」という回答が若干少なく、「どちらかといえばあてはまる」が多く、トータルで数ポイント低いという結果でした。本校のめざす子ども像に「夢や希望、目標を持ち努力する子ども」を掲げ、教育活動を行っているだけに残念です。夢や希望、目標があることで、その達成のために何が必要かを考えることができ、それを実行することが大事だと考えています。夢や目標

11月の主な行事

- 3 (木) 文化の日 学習発表会 【弁当持参】
- 7 (月) 3日の振替休業日
- 9 (水) 市小教研【下校 14:00】
- 11(金)~25(金)読書旬間
- 11 (金) 14 (月) 18 (金) 21 (月) 児童面談日
- 18(金) PTA三役会·常任委員会
- 23 (水) 勤労感謝の日
- 30(水)理科研究発表会 定時退校日

が変わっても問題はありません。子どもたち一人一人の良さや個性を大切にして、その子どもなりの目標が持てるような指導を行っていきたいです。また、失敗してもあきらめずに挑戦することを「レジリエンス(反発力・回復力)」と呼び、これからの未来を担う人材に必要な力と言われています。「なにくそ!」(言葉が汚いですが)と、踏ん張って頑張ることができる力です。学校と家庭が連携して育んでいきたい力です。

学習発表会の準備を進めています。県内のコロナ感染状況が落ち着きません。ご家庭に体調の優れない方がいる場合には、お子さんの登校を控えるようご協力をお願いします。